

所属	人間社会学部・社会福祉学科	職名	准教授	氏名	平部 康子
----	---------------	----	-----	----	-------

## 1. 主な研究分野

### 【日仏英の社会保障制度における児童の養育にかかる給付および負担】

現在のように、家族形態の変容（核家族、単親家族）および労働市場への女性の参加が進むと、養育者にとって子の養育は、2重の負担（労働機会の喪失、子への出費）となる。日英仏の比較を通じて、社会保障法上にちらばっている子に対する給付（児童手当、各種加算、保育サービス）と負担（所得制限、費用負担）に児童に対する配慮が見出せるか検討する。

### 【介護保険法制における参加および利益調整】

介護保険では、利用者・サービス事業者・行政（市町村、都道府県）が法主体として登場するが、「公正な競争」の下で「保険制度の安定的運営を迫及」しつつ「利用者の選択」を保障するという目標のためには、基準の設定と遵守だけでなく、特に契約などの場面で立場の弱い利用者の手続保障や利益調整の場への参加を保障する必要がある。多様な法目的を実現するための法規制と法主体への権限付与、救済や利益調整のあり方を検討する。

## 2. 研究業績

### ①著書・論文

#### <著書>

- ・ 平部康子「社会福祉の財政と利用者負担」 河野正輝他編『社会福祉法入門』（2008年、有斐閣）
- ・ 平部康子「高齢者福祉」 石橋敏郎他編『やさしい社会福祉法』（2008年、嵯峨野書院）
- ・ 平部康子「イギリスの介護保障」 増田雅暢『世界の介護保障』（2008年、法律文化社）
- ・ 平部康子「イギリスの年金改革」 河野正輝他編『社会保険改革の法理と将来像』（2010年、法律文化社）
- ・ 平部康子「児童福祉・社会手当」 石橋敏郎編『わかりやすい社会保障論』（2010年）

#### <論文>

- ・ 平部康子「医療扶助における一部負担金の法的性質」別冊ジュリスト社会保障判例百選（2008年）
- ・ 平部康子「『多様な働き方』と保育費用の社会的分担」週刊社会保障2458号（2007年）
- ・ 平部康子「保育の法政策と市町村次世代育成支援行動計画」福岡県立大学社会福祉学科共同研究報告書（2007年）

## 3. 外部研究資金

なし

## 4. 受賞

なし

## 5. 所属学会

日本社会保障法学会・社会保障法学会誌編集委員  
日本労働法学会

## 6. 担当授業科目

(学部)

教養演習・1単位・1年・前期、社会福祉援助技術現場実習指導・3単位・2年後期～3年通年、社会福祉法制論Ⅰ・2単位・3年・前期、社会保障法Ⅰ・2単位、3年・前期、外書講読A・2単位・前期、社会福祉法制論Ⅱ・2単位・3年・後期、社会保障法Ⅱ・2単位、3年・通年、外書講読B・2単位・後期、社会福祉援助技術現場実習・4単位・3年・前期、社会福祉学演習・2単位・3年後期～4年前期、日本事情Ⅰ・2単位・留学生・後期、

(大学院)

社会保障制度研究・2単位・後期

## 7. 社会貢献活動

- ・福岡県介護保険審査会・公益委員・副委員長
- ・福岡県田川保健所感染症の診査に関する協議会・委員
- ・福岡県職業能力開発審議会・委員

## 8. 学外講義・講演

出前講義

中間高等学校「社会福祉学入門」(5月)

古賀竟成館高校「社会福祉学入門」(6月)

## 9. 附属研究所の活動等

なし